



- 会長／宮坂由己
- 副会長／笠原新太郎・中嶋孝一
- 幹事／井上保子
- 会報委員長／原 史郎

- 事務所／岡谷市中央町 1-4-12 ホテル岡谷 3F・Tel/0266-22-6939・Fax/0266-23-6939
URL:<http://okayarc.org>・E-mail:okayarc@bz04.plala.or.jp
- 例 会／毎週火曜日 PM12:30 ホテル岡谷

第 2680 回例会 2014 年（平成 26 年）10 月 18・19 日

ロータリーに
輝きを

ゲイリー C. K. ホアン
2014-2015 年度
国際ロータリー会長

[RI テーマ]
ロータリーに輝きを

[地区標語]
明日のために今こそ行動を

国際ロータリー 第2600地区 2014-2015年度
地区大会プログラム
ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2600

国際ロータリー第2600地区
2014-2015 年度地区大会事務局
駒ヶ根ロータリークラブ

〒399-4115 駒ヶ根市上穂栄町 3-1 駒ヶ根商工会館 4 階
TEL.0265-83-0125 FAX.0265-82-5364
E-mail:info@rckoma.jp

2014年10月18日(土)・19日(日)
[会場] 駒ヶ根市文化会館
ホストクラブ: 駒ヶ根ロータリークラブ

ガバナー あいさつ



国際ロータリー第2600地区ガバナー

なかがわ ひろし
中川 博司
伊那ロータリークラブ



地区大会は地区におけるロータリーの最大のイベント、といっても差支えありません。その目的は、規定審議会に提出される立法案の承認や提案などを行う機会であると同時に、会員相互の親睦や感銘深い講演、地区内クラブやR1全般に関する討議などによって、ロータリーの綱領を推進することにあるとロータリー情報マニュアルには述べられています。しかし同時に、地区のロータリアンが一堂に会する絶好の機会ですから、ブース展示活動を通じて各クラブの奉仕活動や、開催地域を紹介する絶好の機会でもあります。楽しく有意義にやるお祭り、と言ってしまうと語弊があるかもしれませんが、画一化してしまうと魅力を無くしてしまうので、そこが開催クラブの腕の見せ所というところでしょうか。

さて本年は、上伊那グループの駒ヶ根ロータリークラブのホストにより、駒ヶ根市で大会が開催されます。駒ヶ根市は人口3万5000人ほどの小都市ですが、全国に2か所しかないJICA(国際協力機構)の訓練所の一つがあり、中央アルプス駒ヶ岳の登山口として毎年大勢の登山客、観光客が訪れ、“住みたい都市”として、常に上位にランクされるほどの人気があります。大会会場など規模の点で多少の不安があるものの、“おもてなしの心とソースかつ丼で、それでも精いっぱいお迎えする”(大会実行委員長)の心意気で温かく皆さんをお迎えすることでしょう。

また、記念講演には、“里山資本主義”で一躍有名になった藻谷浩介さんをお招きし、地方で生きる私たちが今のグローバル社会をどう捉え、どのように未来を切り拓くべきかをお話しいたします。地方の再生は私達2600地区のロータリークラブの再生でもあり、私たちにその重要なヒントを与えてくれるでしょう。

さあ、紅葉が始まるであろう美しい駒ヶ根の地で最高にロータリーをエンジョイしましょう！

地区大会実行委員長 あいさつ



大会実行委員長

からさわ とおる
唐澤 亨
駒ヶ根ロータリークラブ



錦秋清冷の本日、中央・南の2つのアルプスに映えるまち駒ヶ根市において、国際ロータリー第2600地区2014~15年度地区大会が開催されるにあたり、黄其光RI会長の代理としてSeung-II Ban様ご夫妻をお迎えし、長野県知事 阿部守一様、駒ヶ根市長 杉本幸治様、駒ヶ根商工会議所会頭 山浦速夫様はじめご来賓各位のご臨席を賜り、また地区内はもとより地区外からも大勢のロータリアンとご家族をお迎えして本大会が盛大に開催できますことは、大会を運営する者として大変な喜びであり、感激の極みであります。

昨年10月松本市での地区大会でホストクラブの指名を戴いて以来、約1年間、中川ガバナー及びガバナー事務所、地区大会企画委員会のご助言、ご指導を戴きながら、質素ながらも実のある大会を目指して会員はもとより家族を含めての準備に取り組んで参りました。

ここ駒ヶ根市は、「住みやすい都市」に常にランキングされてはいるものの、人口約3万人と本日の藻谷先生の記念講演のキーワードともなっております人口減少に悩む典型的な地方小都市であり、会場や施設、機能、また交通インフラ等の面での不安を持ちながら会員一同「おもてなしの心」を念頭に皆様をお迎えすることとしました。折角お出で戴いても、ご不自由、ご不便をお掛けする場面も多々あるかと存じます。何卒寛容と友情の心でお許し戴きますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、本大会開催までにそれぞれの場面で、それぞれのお立場で貴重かつ適切なご指導、ご協力を戴いた皆様に対し、心よりお礼を申し上げます。

皆様が大大会を通じて、さらに親睦と交歓を深め、ロータリーの未来へ向けての新たなスタートの機会となることを念じて、ご挨拶と致します。

RIの現状報告

RI会長代理 PDG Seung-II Ban

RI2600地区のガバナー、ガバナーエレクト、バストガバナーの皆さん、そしてすべてのロータリアンとその家族の皆様へRI会長として現在の国際ロータリーについてご報告することを大変榮譽に思っています。最初に、ロータリークラブの数と会員数とそのトップ10について報告します。

【表1】

本年8月31日までの統計で、日本のロータリアンの数は88,202人(世界の7.3%)、ロータリークラブ数は2,276(6.6%)、地区数は34です。

【表2】

世界のロータリアン数は、アメリカが1位で33.2万人、2位がインドで12.6万人、日本が3位で8.8万人、韓国が4位で5.9万人、ブラジルが5位で5.5万人、ドイツが6位で5.3万人、イギリスが7位で4.0万人、イタリアが8位で3.9万人、フランスが9位で3.2万人、台湾が10位で3.0万人です。

ロータリーは世界の中で最も大きな奉仕団体の一つです。私たちはロータリアンの素晴らしい情熱と献身により数多くの奉仕プロジェクトを実施しています。最近、会員数はわずかに減少していますが、しかし増える傾向になりつつあります。130万人の会員数を確保するために、ゲイリー会長のめざすゴールに届くようにしましょう。

青少年活動

【表3】

世界には、ローターアクトが5,820クラブ、13.3万人の会員、インターアクトが15,875クラブ、36.5万人の会員、青少年交換が67国、8,000人以上の参加、RYLAには25,000人以上が参加しています。

ロータリー財団の寄付

【表4】

2014年6月30日現在の財団寄付額は、1位がアメリカで1.7億ドル(一人当たり年間124ドル)、2位が日本で1,500万ドル(一人当たり年間134ドル)、3位がインドで1,250万ドル(一人当たり年間62ドル)、4位が韓国で1,200万ドル(一人当たり年間182ドル)、5位が台湾で866万ドル(一人当たり年間216ドル)、6位がイタリアで820万ドル(一人当たり年間85ドル)、7位がカナダで733万ドル(一人当たり年間168ドル)、8位がドイツで686万ドル(一人当たり年間83ドル)、9位がオーストラリアで567万ドル(一人当たり年間123ドル)、10位がブラジルで510万ドル(一人当たり年間73ドル)です。

【表5】

最近の3年間の拠出状況は、2011-12、2012-13、2013-14年度がそれぞれ、総額が1.82億ドル、1.85億ドル、2.07億ドルで、内訳は、一般拠出が1.10億ドル、1.15億ドル、1.18億ドルです。ポリオプラスへの拠出は、それぞれ3,400万ドル、2,800ドル、3,300ドルです。奇金への拠出は1,590万ドル、2,080万ドル、3,340万ドルです。地区補助金は、それぞれ1,850万ドル、1,570万ドル、1,530万ドルです。恒久基金へはそれぞれ270万ドル、426万ドル、608万ドルです。

【表6、7】

財団資金の各国への拠出状況では、1位アメリカで649万ドル、2位が韓国で253万ドル、3位が日本で211万ドル、4位がインド106万ドルで、5位がイギリスで61万ドル、6位がドイツで61万ドル、7位がカナダで57万ドル、8位がオーストラリアで40万ドル、9位がイタリアで39万ドル、10位が台湾で38万ドルとなっています。

【表8、9】

6つの重点分野へのグローバル補助金拠出については、教育・出版に691万ドル、疾病制御/治療に1,503万ドル、経済と地域発展に906万ドル、母子の健康に621万ドル、平和と紛争解決に279万ドル、水と衛生に1,245万ドルで、総計で5,247万ドルです。

End Polio Now

1988年におけるポリオの流行は35,000人以上に及びましたが、2013年には416例にまで減少しました。私たちは1985年から2億5千万人以上の子供のポリオワクチンを用意しています。そして、2014年にはインドで終結し、現在はパキスタン、アフガニスタン、ナイジェリアの3か国に残すのみとなりました。

次の国際大会に向けて

2020年までの国際大会の開催場所および開催時期は以下のとおりです。

2015年	6月6日~9日	サンパウロ
2016年	5月29日~6月1日	ソウル
2017年	6月10日~14日	アメリカ(開催都市未定)
2018年	6月24日~27日	トロント
2019年	未定	未定
2020年	6月7日~10日	ホノルル

多くの方々の参加を期待します。有難うございました。

